

平成30年度第104回中学校入学式

4月6日（金）に第2講堂におきまして、入学式が行われました。新入生にとっては、初の制服を着ての登校となります。本校では毎年生徒会役員たちが新入生一人ひとりの胸にコサージュをつけ、新入生を出迎えることが伝統となっています。緊張した表情で登校した新入生でしたが、先輩たちのあいさつに顔もほころび、これから始まる学校生活に胸を膨らましている様子でした。

式では、新しい担任の先生から新入生一人ひとりの名前を呼びました。新入生からは元気に返事が返ってきました。その後、校長先生からのお祝いの言葉や先輩たちからの学園歌・校歌のプレゼントなど、終始厳かな中にも温かな雰囲気の中で式は進んでいきました。そうした中で、新入生も本校の一員となった自覚が芽生えたのでしょうか、次第に表情も凛々しくなっていました。

式の後には初のHRです。保護者の方々にも見守られながら、新しい仲間たちとともに新しい教室で第一歩を踏み出しました。これから始まる6年間の学園生活が一人ひとりにとって充実したものとなるよう、教職員一同、全力でサポートしていきたいと思えます。



校長先生の式辞



先輩たちから歌のプレゼントです